



意外と知らない遺贈寄付

大家さん大学講座

資料提供：一般社団法人日本承継寄付協会



<https://tsugusapo.com/>

当団体のご紹介



NPO法人
都民シルバーサポートセンター

設 立：2021年4月1日

主な活動：高齢者の相続・独居・認知症・介護などにまつわる様々なお悩みに対し、「何処に何をどのように」相談したら良いかわからないという方の相談窓口となり、行政書士などの専門家や関連企業をコーディネートし、ワンストップでお悩みを解決する活動と相談窓口を知ってもらうための講演活動を行っています。

活動原資：関連企業・専門家からの会員費と寄付

相談元：ご本人様、介護・医療従事者、地域包括支援センターなど

特 徴：一つの窓口でワンストップ対応によりお悩み解決速度が早い
福祉経験者多数在籍し経験豊富なため安心して相談ができる

<https://tsugusapo.com/>

遺贈寄付とは

相続財産の一部を「亡くなった後」に寄付する方法。
老後のお金の心配をせずに寄付が可能です。



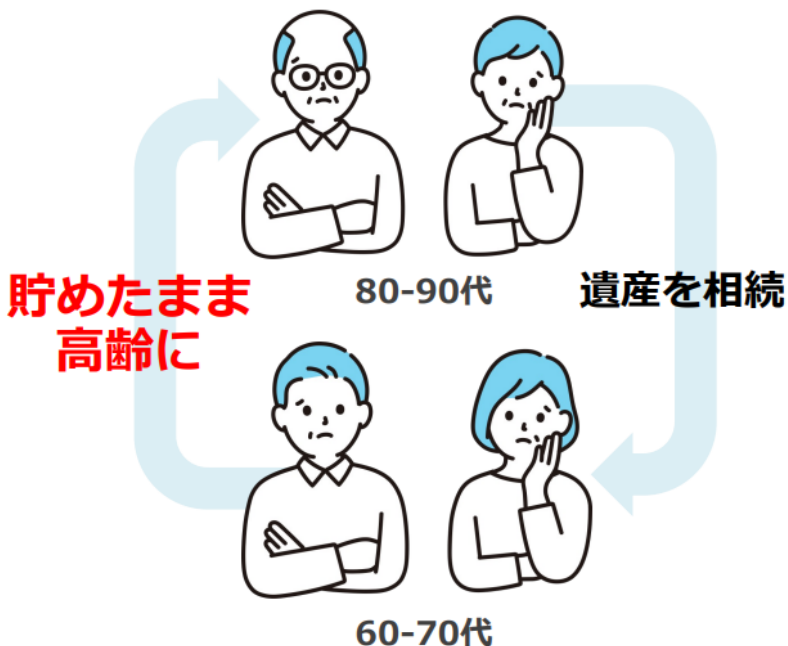
人生の集大成の社会貢献として、「自分らしい形」で
自分の財産の一部を未来へ託せるのが、遺贈寄付です。
誰でも10万円～の少額から、遺贈寄付を行うことができます。

資料提供:日本承継寄付協会

<https://tsugusapo.com/>

遺贈寄付が必要な社会的背景

高齢化が進み、相続後の資産がまた高齢者へと引き継がれ、
2035年には**日本の金融資産の70%を60代以上が保有**。



60歳以上が保有する金融資産の割合推計

1999年：47.4%

2014年：65.7%

2035年：70.6%

(金融庁)

日本の遺贈寄付の割合

2019年：0.03%

※年間相続額約数十兆円のうち遺贈寄付は168億円

※遺贈寄付だけでない、年間寄付総額は6000億

- ・消費意欲旺盛な50代以下の世代にまわる資産は減少
- ・**独身世帯が約3割**になり相続先がない方も増加

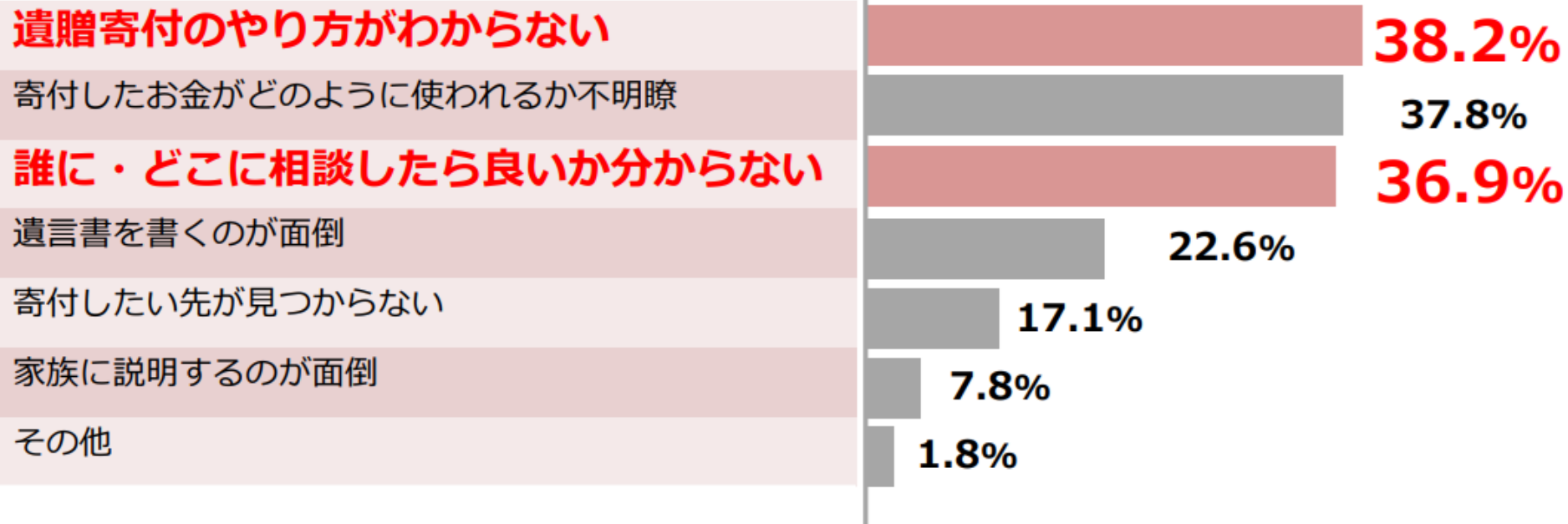
- ① 家族への相続だけでなく**多様な形の財産の承継**が社会的に必要な時代に突入
- ② 相続を通じて地方から都市へ資産が流れており**資産の一部を地元で循環させる**ことも必要

資料提供:日本承継寄付協会

<https://tsugusapo.com/>

意外と知らない遺贈寄付

遺贈寄付に興味がある方217名の回答より



35%以上の方が

①遺贈寄付のやり方がわからない

②誰に・どこに相談したら良いか分からないことで遺贈寄付を断念している。

資料提供:日本承継寄付協会

<https://tsugusapo.com/>

遺贈寄付のメリット

財産の用途を
自分で決められる

遺った財産の用途を自分で決めることができ、応援したい事など最後のお金を託すことができます。

少額からでも
寄付ができる

生前のお金の心配をせずに、誰もが少額（1万円～）から想いとお金を社会のために使うことができます。

老後資金の
心配がいない

遺贈寄付は自分の死後に残った財産から寄付するため、生前の資金に影響なく寄付ができます。

節税効果がある

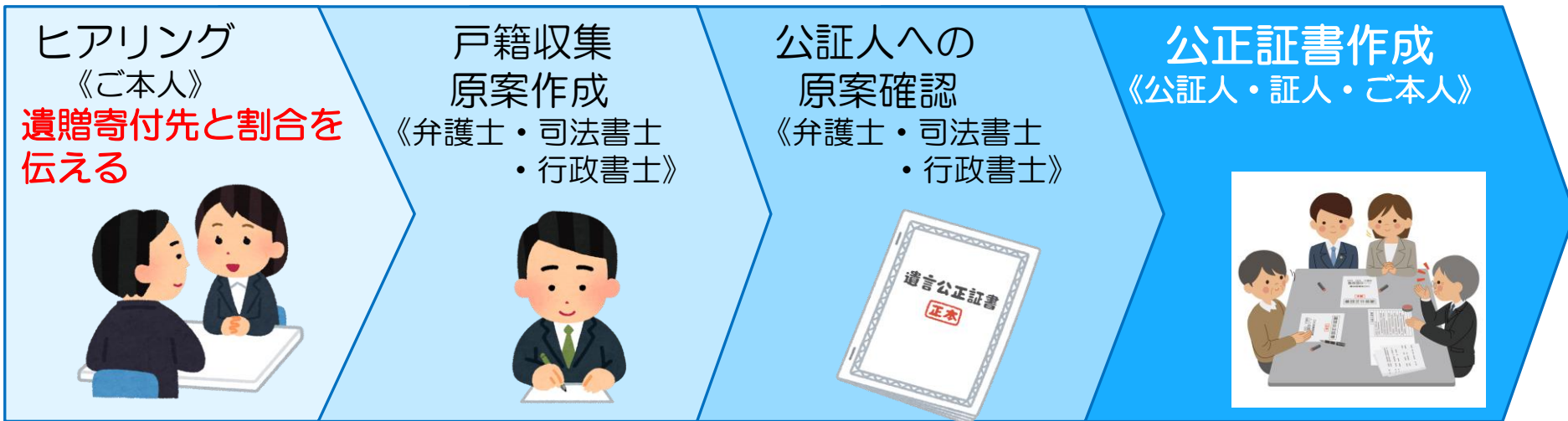
遺言書を作成して寄付をした財産には相続税がかかりません。

<https://tsugusapo.com/>

遺贈寄付の方法

遺贈寄付の方法には、遺言書作成、相続人に任せる方法、信託を使う方法がありますが、遺贈寄付のメリットを得たい場合は、遺言書作成がお勧め。また、相続人との揉め事回避の為に公正証書での遺言作成が望ましい。

通常1～2ヵ月



基本料金:14万円～
※戸籍取得費含む

参考料金:8万円～
※相続財産によって変動

<https://tsugusapo.com/>

公正証書遺言作成の相談先

- ✔ 専門家：弁護士・司法書士・行政書士
- ✔ 公証役場
- ✔ 都民シルバーサポートセンター

寄付先の例

— 認定特定非営利活動法人 フローレンス —

子供の貧困や虐待など、現代社会の親子を取り巻く様々な社会課題の解決に取り組む

— 公益財団法人 日本自然保護協会 —

自然環境の保全に取り組む

— 認定特定非営利活動法人 抱樸（ほうぼく） —

生活困窮者が抱えるあらゆる困難に対応できるよう支援に取り組む

— 公益社団法人 Civic Force —

災害発生時に迅速かつ効果的な支援を行うための災害支援対応に取り組む

— 公益社団法人 東京共同住宅協会 —

地主さん・家主さんの賃貸経営に関するお悩み解決に取り組む

不動産での遺贈寄付は受け付けていない所があるので注意

<https://tsugusapo.com/>

えんギフトのご紹介



2023年度版えんギフト

えんギフトは**具体的な活動団体**や事例を参考にしながら寄付検討者が納得しワクワクできる寄付先を探すきっかけになる**日本で唯一の寄付情報専門誌**です。2022年にvol.1が、2023年には掲載団体が増えたvol.2が発行されました。

相続実務家の声

えんギフトをもとに**お客様の想いを汲み取れる**。面談スペースに設置しているとお客様が興味を持って手に取ってくれて、「自分はこんな想いを実は持っている」とお話ししてくれる。それを元にどのような対策をしていくか、税務的にはどうするか、というように仕事の話が展開していくので**お互いにとって良いもの**だと感じている。

(税理士法人レガシィ代表 天野様)

お申し込みはこちら→

冊子の郵送をさせていただきます
えんギフト設置事務所募集中



資料提供:日本承継寄付協会

一部の各自治体の市役所・公共施設でもえんギフトを設置

<https://tsugusapo.com/>

今と、その先の
ありがとうへ

継ぐサポ



ホームページは
こちら



当団体活動ブログ
随時更新！

最後までご視聴いただき誠にありがとうございました

<https://tsugusapo.com/>